

AQX Financial Management 費用管理

機能紹介

知的財産は組織全体にまたがるビジネスの成功にとって重要なものであることを、アナクアは理解しています。

知財を効果的にビジネスに結びつけたり最適な戦略をとるために重要なアイテムとして、月次・四半期ごと・年次で管理される予算が挙げられます。予算の管理は過去そして将来の費用データを認識し分析することで、知財ポートフォリオに対する最適な判断を可能にし、年金・更新や訴訟に対する費用の把握をするサポートも可能にします。

アナクアの費用管理ソリューションは、予算、費用予測、見越額計上、請求書発行、承認フローなど知財業務の費用ライフサイクル全般をサポートしています。



ANAQUA費用管理 主な機能

予算—ポートフォリオに費やされる年間費用を確認

- 年次予算
- 年次・四半期の支出予測
- 全てのモジュールに対応

見越額—案件にかかる費用を確認 (3,4,5,6ヶ月)

- 月次・四半期ごとの費用予測
- 予測の難しい費用
- 案件レベルでの追跡
- ConflictsやGeneral Mattersモジュールに最適



発明提案



保護・権利化



最適化



戦略化

費用予測－タスクにかかる費用を確認 (3,4,5,6ヶ月)

- ・ 特定の時点における費用
- ・ 予測されるアイテムの費用 (拒絶通知、コストなど)
- ・ タスクレベルでの追跡
- ・ IPモジュールに最適

請求書発行－実際の費用を確認

- ・ 複数の請求書をシングルアップロード
- ・ 容易なイメージファイル添付
- ・ エラーレポート
- ・ カスタム化可能な検証ルール
- ・ データ移管をサポートするAdmin請求書アップロード
- ・ カスタム化可能なアップロードテンプレート
- ・ LEDES 98B and 98BI, LEDES XML 2.1をサポート
- ・ Short Codeによる容易なアップロード

承認のワークフロー

- ・ 複数承認者による請求書確認
- ・ 承認フローの構築 -- ContactリストのManagerのみで承認フローを設定など
- ・ 指定日数経過後のアクション
- ・ 指定金額による複数承認者設定

レポート

- ・ HyperViewダッシュボードのライブラリを活用してスタンダードレポートを構築、カスタム化も可能
- ・ 特定案件や臨時案件に対するダッシュボードやレポート構築も可能

アナクアの費用管理ツールは知的財産に対するさらなる可視化を可能にし、知財のFTO (Freedom To Operate) を最適化、企業の無形資産を最大限に保護・権利化するサポートを提供します。

チームや組織の目的に合わせて構築が可能なツールとアナクアのアプリケーションプログラミングインターフェースにより、使用しているアプリケーションスタックやプロセスにマッチした形でソリューションを統合することが可能です。